

担任者 各位

教育開発支援センター

2023年度 国際化を推進する科目への 「ティーチング・アシスタントを活用した授業」の募集について

1 目的

本学の国際化を推進する授業に対して、全学的な学生の教育力活用の一環としてのティーチング・アシスタント（以下、「TA」という。）配置について重点的な支援を行うことを目的とする。

2 対象科目

以下の条件をすべて満たす科目を対象とする。ただし、他の制度（国際部のTA活用授業など）との併用は認めない。

- (1) 授業の大部分を外国語で行う科目（ただし、外国語（I～IV）科目を除く）
- (2) グループワークやプレゼンテーションなど、受講生同士の外国語によるコミュニケーションを含む科目
- (3) (1)・(2)の内容について、TAによる受講生への支援を特に必要とする科目
- (4) 授業内容やTA活用に関する教育開発支援センターからの要請に対して、報告書作成やインタビュー調査、授業見学等への協力が可能な科目

3 募集時間数

年間1,350時間{2時間×15週×3名×15クラス（学部）相当}

※1学部（教育推進部・国際部含む）あたり、年間90時間（2時間×15週×3名）の範囲内でフレキシブルに活用することとする。

※申請が募集時間数を超えた場合、教育開発支援センターが各学部または申請者と調整する。

※本申請に限り、秋学期の科目も同時に募集します。

4 募集期間

2022年11月25日～2023年1月7日

5 具体的な申請のメリット

本申請の場合は、TA活用人数や時間数は申請通りの採択となる。

※別紙（2023年度春学期「ティーチング・アシスタントを活用した授業」の募集について）の申請では、予算を超える申請時間数の応募があった場合、TA活用時間数の削減等が行われる可能性がある。

6 その他

申請方法や担任者の職務等、本要項に記載のない事項については、すべて、別紙（2023年度春学期「ティーチング・アシスタントを活用した授業」の募集について）に記載のとおりとする。

以上